

令和4年度 授業計画書(シラバス)

授業科目名						
疾病の成り立ち1						
学科・昼夜	学年	学期	担当教員名		実務経験	
鍼灸学科・昼間部	2年	1期	野頭 智一			
分野区分	教育課程			講義形式	単位	コマ数
専門基礎分野	疾病の成り立ち、予防及び回復の促進			座学	1	10
科目概要						
病気になる患者の身体に生じる変化にはどのようなものがあり、それがなぜ、どのように起こるのかを理解できるように学び合う。						
目標						
一般目標(GIO) <small>本講義を学習することで達成されるべき目標</small>	鍼灸師として疾患の鑑別を行うことが出来るようになるため、病気の原因と成り立ちの基礎知識を身につける。					
	到達目標(SBO) <small>一般目標を達成するために必要な具体的な内容、客観的な指標(合格基準)</small>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 先天性異常の原因について複数の選択肢から適切なものを選択できる。 2. 先天性異常の特徴について複数の選択肢から適切なものを選択できる。 3. 循環障害でみられる現象とその特徴について選択肢から適切なものを選択できる。 4. 循環障害の原因について選択肢から適切なものを選択できる。 5. 退行性病変でみられる現象とその特徴について選択肢から適切なものを選択できる。 6. 退行性病変の原因について選択肢から適切なものを選択できる。 7. 進行性病変でみられる現象とその特徴について選択肢から適切なものを選択できる。 8. 進行性病変の原因について選択肢から適切なものを選択できる。 				
履修に必要な予備知識や技能						
解剖学、生理学の理解力						
教科書・参考書						
東洋療法学校協会編 病理学概論						
受講上の注意						
身体の正常な構造・機能が損なわれた場合にどのような現象が起こるのかを解剖学・生理学と結びつけて考えるようにすること。						
成績評価方法						
評価方法	定期試験	小テスト (チェックテスト)	レポート	実技試験	プレゼンテーション	その他 (合計)
評価割合(%)	100					100
回数	授業内容			教科書	教材・持ち物	
第1回	病理学の概論、基本的考え方 先天性異常			病理学概論 p1-6,p99-108	教科書、筆記用具、配布資料	
第2回	循環障害			病理学概論 p27-29	教科書、筆記用具、配布資料	
第3回	循環障害			病理学概論 p30-32	教科書、筆記用具、配布資料	
第4回	循環障害			病理学概論 p33-35	教科書、筆記用具、配布資料	
第5回	循環障害			病理学概論 p36-38	教科書、筆記用具、配布資料	
第6回	退行性病変			病理学概論 p39-43	教科書、筆記用具、配布資料	
第7回	退行性病変			病理学概論 p44-48	教科書、筆記用具、配布資料	
第8回	進行性病変			病理学概論 p49-53	教科書、筆記用具、配布資料	
第9回	進行性病変			病理学概論 p53-58	教科書、筆記用具、配布資料	
第10回	定期試験			不要	筆記用具	
実務経験と本講義との関連について						
メールアドレス						
nozu-t@nihonisen.ac.jp						